

南魚沼市監査委員告示第6号

監 査 結 果 の 公 表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づく監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果に関する報告を別紙のとおり公表する。

平成29年10月25日

南魚沼市監査委員 小 林 勝 巳

南魚沼市監査委員 桑 原 圭 美

南魚監第55号
平成29年10月25日

南魚沼市長 林 茂 男 様
南魚沼市議会議長 黒 滝 松 雄 様

南魚沼市監査委員 小 林 勝 巳
南魚沼市監査委員 桑 原 圭 美

財政援助団体等の監査の結果に関する報告について（提出）

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体等に対する監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果を報告する。

記

1 監査の対象

平成28年度において、南魚沼市が補助金を交付した団体（財政援助団体）及び公の施設の管理を行わせている団体（指定管理者）。

2 監査の実施期間及び実施団体

平成29年9月27日から平成29年10月6日まで

実施日	実施団体
平成29年9月27日	(社福)野の百合福祉会 (一社)南魚沼市観光協会
9月29日	(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社 (公財)池田記念スポーツ文化財団
10月3日	六日町商工会 (社福)南魚沼市社会福祉協議会
10月6日	(公社)南魚沼シルバー人材センター

3 監査を実施した監査委員

南魚沼市監査委員 小 林 勝 巳
南魚沼市監査委員 桑 原 圭 美

4 監査の方法

監査の実施にあたっては、現地に赴き、各団体から提出された資料及び提示のあった関係帳簿・関係書類を調査するとともに、以下の点を中心に関係職員からの説明を聴取するなどの方法で実施した。また、指定管理者が管理する施設（以下「指定管理施設」という。）については、当該施設の現地調査を実施した。

- (1) 交付された補助金が交付目的どおりの効果を発揮しているか
- (2) 指定管理制度が有効に機能しているか

5 監査の結果

交付された補助金等に係る出納その他の事務は、適正に処理され、その目的どおりの効果があるものと認められた。

指定管理施設の管理・運営についても適正に行われているものと認められた。

各団体に係る監査の結果は、以下のとおりである。

○社会福祉法人 野の百合福祉会（南魚沼市立めぐみ野保育園指定管理者）

1 補助金等の交付状況

(1) 公設民営保育園委託事業補助金（特別保育事業補助金）	15,003,000円
(2) 保育の質の向上のための研修事業補助金	585,000円
(3) 教育・保育施設健診事業補助金	130,788円
(4) 一時預かり無料券利用分	26,700円
(5) 指定管理委託料	90,101,150円

2 団体の概要

名称 社会福祉法人 野の百合福祉会
 住所 南魚沼市六日町1225番地1
 設立 昭和42年4月1日
 事業概要 野の百合保育園、めぐみ野保育園、野の百合家庭教育館、病後児保育、一時預かり、地域子育て支援拠点事業等

3 指定管理施設の概要

名称 南魚沼市立「めぐみ野保育園」
 所在地 南魚沼市西泉田201番地6
 開設 平成14年4月1日
 定員 90名
 指定期間 平成21年4月1日から平成31年3月31日まで

4 監査の結果

(1) 平成28年度事業内容

1) 決算額

(単位：千円)

収 入		支 出	
委託費	90,101	人件費	85,780
補助金	15,745	事務費	3,818
その他事業	1,610	事業費	10,291
その他	905	その他	289
		(当期収支差額)	8,183
合計	108,361	合計	108,361

2) 入園児状況

(単位：人)

入園児数(平成29年3月31日現在)				
定員30		定員60		合計90
乳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児	
8	29	17	43	合計97

- ・一時預かり保育 46人
- ・延長保育 標準利用人数 945人/年 短時間利用人数 1,292人/年
- ・未満児保育 0歳児 64人/年 1歳児 156人/年
- ・障がい児保育 3人

3) 職員配置

- ・園長 1人
- ・保育士 20人
- ・看護師 1人
- ・栄養士 1人
- ・調理師・その他 3人

(2) 監査委員の所感

当該施設は、民間活力とノウハウを最大限に活用し住民サービスの向上、行政コストの削減を目的として設立された公設民営の保育園である。

園舎は木の温もりが溢れ家庭的な雰囲気であり、施設面で安心安全への細やかな気配りが感じられた。園の保育方針である4つの教育 1.音感教育 2.言葉教育 3.体育教育 4.食教育を、効果的に年間保育事業に組み入れた保育を実施していた。園長先生から「幼児期から地元のすばらしさを多く経験させ、地元への誇りを持たせることで、いずれは地元に戻ってきたいという気持ちを育てたい」との説明を受けた。子どもの心の豊かさを育みさらに市の将来も見据えた説明に保育への熱意を感じた。保育士は子どもの命を預かる大切な役割を担っている。今後も安心、安全、そして温かい保育を続け行くことを望むものである。

○一般社団法人 南魚沼市観光協会

1 補助金等の交付状況(平成28年度)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| (1) 南魚沼市観光協会運営費補助金 | 10,628,000円 |
| (2) 第2種旅行業登録に係る補助金 | 9,800,000円 |
| (3) 棟方志功アートステーション指定管理委託料 | 500,000円 |
| (4) 道の駅南魚沼指定管理委託料 | 27,165,660円 |

2 団体の概要

設立 平成25年8月26日

目的 観光経済のまち、南魚沼市における観光事業の健全な発展を図り、もって地域経済及び地域文化の発展並びに公共の福祉に寄与すること(定款から)。

役員 理事18名 監事2名

3 監査の結果

- (1) 平成28年度決算額

1) 一般会計（正味財産増減額）

（単位：千円）

1 経常収入		2 経常費用	
会費	3,000	一般事業費	27,013
負担金	7,482	特別事業費	12,719
市補助金	20,428	受託事業費	33,095
市委託料	28,720	管理費	29,007
受託料	27,666	小計	101,834
その他	11,013	3 収支差額	△3,525
小計	98,309	4 前期繰越収支差額	4,392
		5 次期繰越収支差額	867

2) 指定管理施設利用状況

ア) 棟方志功アートステーション入館者数

（単位：日、人）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
開館日数	336	321	323	
総入館者	1,324	1,324	1,426	
内訳	一般	945	918	1,020
	小中高・団・割	20	14	20
	その他	359	392	386

イ) 道の駅南魚沼（今泉記念館、憩いの広場、駐車場）入込数

（単位：人、台）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
道の駅来訪数	404,329	441,384	451,819
今泉記念館	23,703	27,505	28,828
駐車台数	146,932	161,596	165,137
うち大型車台数	1,706	1,684	1,774

(2) 監査委員の所感

平成25年8月の法人化につづき、平成28年6月には旅行業登録を完了し、旅行業が開業した。5年を目途に旅行業収入での黒字転換を目標にしており、滞在型商品等の成果が期待される。引き続き、市の観光産業の積極的推進を図り、地域経済の発展に貢献していただきたい。

棟方志功アートステーションは、利用者数の増加を目指してイベントを考え、集客に努めていくとのことである。利用者層の薄い小・中学生等への働きかけとして地元の学校や子どもたちへの発信など、なお一層の努力を望むものである。

道の駅南魚沼の来訪者数は順調に増加しているが、今泉記念館への誘導や施設の活性化へ向けた一層の創意工夫がなされることを望むものである。

○公益財団法人 南魚沼市文化スポーツ振興公社

1 補助金等の交付状況（平成28年度）

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| (1) 南魚沼市民会館管理運営費補助金（人件費分） | 22,726,000円 |
| (2) 鈴木牧之記念館管理運営費補助金（人件費分） | 7,965,000円 |
| (3) 南魚沼市トミオカホワイト美術館管理運営費補助金（人件費分） | 5,464,000円 |
| (4) 総合型地域スポーツクラブ南魚スポーツパラダイス事業費補助金 | 6,500,000円 |
| (5) 南魚沼市スポーツコミュニティセンター管理運営費補助金（人件費分） | 40,626,000円 |
| (6) サンスポーツランド管理運営費補助金（人件費分） | 293,539円 |
| (7) 指定管理委託料 | |

（単位：円）

施設名	平成28年度委託料	平成28年度利用料金
南魚沼市民会館	19,265,673	21,739,350
鈴木牧之記念館	3,308,000	3,734,490
南魚沼市トミオカホワイト美術館	4,513,000	2,375,450
南魚沼市スポーツコミュニティセンター	15,884,161	24,319,680
二日町体育館	1,291,000	719,000
欠之上クロスカントリーハウス	3,253,030	741,320
小栗山サンスポーツランド	1,641,000	205,180
五日町雪国スポーツ館	896,000	565,520
南魚沼市屋外体育施設	6,499,000	791,840
塩沢勤労者体育センター	859,228	682,560
中之島農村広場	185,000	66,020
南魚沼市大和B&G海洋センター	215,000	266,330
浦佐体育館	313,928	186,220

2 団体の概要

設立 昭和63年3月1日

基本財産 6,000万円

役員 理事7名 監事2名 評議員7名

職員 12名

目的 市民の文化芸術及びスポーツ活動などの生涯学習の振興に資する事業を行い、もって、文化スポーツの向上を図り、健康で豊かな活力ある地域社会の創造と福祉の向上に寄与すること（定款から）。

3 監査の結果

- (1) 平成28年度決算額（正味財産増減計算書）

（単位：千円）

科 目	平成28年度	平成27年度	増 減
1 経 常 収 益			
会 費	9, 503	9, 617	△114
利 用 料 金	56, 393	55, 247	1, 146
指 定 管 理 委 託 料	58, 124	56, 660	1, 464
市 補 助 金	83, 575	81, 935	1, 640
市 委 託 料	19, 446	19, 203	243
そ の 他	27, 124	24, 733	2, 391
小 計	254, 165	247, 395	6, 770
2 経 常 費 用			
事 業 管 理 費	87, 314	85, 905	1, 409
うち人件費	87, 139	85, 735	1, 404
南魚沼市民会館	38, 696	37, 606	1, 090
鈴木牧之記念館	8, 652	9, 075	△423
トミオカホワイト美術館	10, 204	10, 720	△516
南魚沼市スポーツコミュニ ニ テ ィ セ ン タ ー	36, 257	36, 044	213
二 日 町 体 育 館	1, 959	2, 017	△58
クロスカントリーハウス	3, 763	3, 310	453
サンスポーツランド	2, 104	2, 311	△207
雪 国 ス ポ ー ツ 館	1, 316	1, 636	△320
南魚沼市屋外体育施設	5, 679	6, 174	△495
塩沢勤労者体育センター	1, 294	1, 595	△301
中 之 島 農 村 広 場	160	169	△9
大和B&G海洋センター	467	285	182
浦 佐 体 育 館	614	450	164
管 理 費	4, 551	3, 855	696
そ の 他	44, 745	46, 985	△2, 240
小 計	247, 775	248, 137	△362
当 期 経 常 増 減 額	6, 390	△742	7, 132

(2) 監査委員の所感

当該会社の平成28年度の指定管理に係る施設の利用者総数は、37万6,136人と多くの方が利用している。南魚沼市民会館、鈴木牧之記念館、トミオカホワイト美術館、南魚沼市スポーツコミュニティセンターなど、市の大半の文化、スポーツ施設の指定管理者となっている。多様化する市民ニーズに応え、より優れたサービスの提供に努め、安全・安心な管理運営を行うことを基本に、経営の改善や改革にも積極的に取り組みながら、管理経費の縮減に努めている。

今後も、市民の声に真摯に耳を傾け、ノウハウの蓄積に努め、一層の市民サービスの向上を図ることを望むものである。

○公益財団法人 池田記念スポーツ文化財団（南魚市文化資料展示館 池田記念美術館）

1 補助金等の交付状況

- (1) 雪を使った「反動力滑り台」制作事業補助金 192,000円
 (2) 指定管理委託料 6,000,000円

2 団体の概要

- 名 称 公益財団法人 池田記念スポーツ文化財団
 住 所 南魚沼市浦佐5493番地3
 設 立 平成7年5月24日
 団体構成 理事長以下理事9名 監事2名 評議員12名
 事務局長以下職員5名
 事業概要 環日本海沿岸諸国との国際的なスポーツ交流と学術的研究を援助するとともに、国内外の文化財の保存並びに展示に関する事業を行い、もって新潟県のスポーツと文化の発展に寄与することを目的としている。

3 指定管理施設の概要

- 名 称 池田記念美術館
 所 在 地 南魚沼市浦佐5493番地3
 開 設 平成26年4月1日
 指定期間 平成26年4月1日から平成36年3月31日まで

4 監査の結果

(1) 平成28年度決算額

1) 決算額

(単位：千円)

収 入		支 出	
委 託 費	6,000	事 業 費	28,229
補 助 金	192	管 理 費	5,244
基本財産運用益	4,710		
寄 付 金	11,018		
事 業 収 益	12,014		
雑 収 益	98		
		(当期収支差額)	559
合 計	34,032	合 計	34,032

2) 入館者数、入館料収入

年 度	入館者 (人)	有料入館者 (人)	入館料収益 (千円)
24	19,432	8,761	4,419
25	16,556	7,806	3,678
26	19,597	11,960	5,553
27	16,471	7,601	3,680
28	20,302	9,939	5,317

(2) 監査委員の所感

平成26年4月に公益財団法人に移行して名称を池田記念スポーツ文化財団とした。芸術、文学、スポーツの分野を中心に市と連携・協力して美術館を運営している。

美術館の外観は整備が行き届いており自然と調和した落ち着いた雰囲気であった。会館内の大きな窓から見える景色はすばらしく、自然の芸術のようであった。

平成28年度は、複数の展覧会を同時開催して大きなイベントを繰り込むことにより来館者が増加した。平成10年の開館以来、年間入館者数が初めて2万人を超えたとのことであった。今後も入館者の増加を目指し効果的な企画を展開していただきたい。また、地元の美術館として貢献することで地域の芸術分野に対する意識向上とレベルアップが図られることを望むものである。

○六日町商工会

1 補助金の交付状況（平成28年度）

- (1) 商工業振興事業補助金（経営改善指導員設置及び指導事業） 4,326,000円
- (2) 自主的出店者支援事業補助金 1,440,000円
- (3) 商工業振興事業補助金（「雨の日の魅力発信とインバウンド対応型グルメガイド」支援事業） 200,000円

2 団体の概要

会 員 733名（組織率 51.0%）

役 員 理事32名、監事2名

総 代 110名

組 織 8部会、8委員会、事務局（職員8名、臨時職員1名）

3 監査の結果

(1) 平成28年度決算額 （単位：千円）

収 入		支 出	
県 補 助 金	37,595	経改事業指導職員設置費	41,633
市 補 助 金	5,966	経改指導事業費	5,572
全国連補助金	1,026	地域総合振興事業費	16,231
会費・手数料	44,850	そ の 他	29,040
そ の 他	3,818	次 期 繰 越 額	779
合 計	93,255	合 計	93,255

(2) 監査委員の所感

地区商工業者のうち、商工会員は733事業者、組織率は51.0%となっている。地区外の事業者が多いことや、個人経営者の高齢化、後継者不足、地域の景気の低迷等で会員数は減少傾向である。事業の安定経営に繋げるため、経営・税務・労務・金融の多方面で相談できることは、加入者にとって大きなメリットである。加入することのメリットを伝えながら、相談事業の一層の充実を図り、新規加入の増加に努めていただきたい。

今後も商工業者の現場の声を行政に伝え、政策提言や情報発信による地域活性化の取り組みを望むものである。

○社会福祉法人 南魚沼市社会福祉協議会

1 補助金等の交付状況（平成28年度）

(1) 南魚沼市社会福祉協議会運営費補助金	46,706,000円
(2) 地域福祉振興事業補助金	2,610,000円
(3) 指定管理委託料	
1) 南魚沼市福祉センター	7,083,720円
2) 大和老人福祉センター	7,777,743円
3) 塩沢老人福祉センター	1,707,129円

2 団体の概要

設 立 平成16年7月13日

役 員 理事9名 監事2名 評議委員23名

職員数 80名

機 構 本所 支所2箇所 訪問介護事業所 居宅介護支援事業所
養護老人ホーム魚沼荘

3 監査の結果

(1) 平成28年度決算額

1) 指定管理施設

(単位:千円)

区 分	南 魚 沼 市 福 祉 セ ン タ ー	大 和 老 人 福 祉 セ ン タ ー	塩 沢 老 人 福 祉 セ ン タ ー	
収 入	委 託 料	7,084	7,778	1,707
	利 用 料	5,428	1,870	30
	そ の 他	67	362	93
	小 計	12,579	10,010	1,830
支 出	事 務 費	4,462	4,789	577
	事 業 費	8,582	5,121	1,090
	小 計	13,044	9,910	1,667
収 支 差 額	△465	100	163	

2) 一般会計資金収支決算額（経理区分別）

(単位:千円)

区 分	法 人 運 営 事 業	福 祉 援 護 事 業	共 同 募 金 配 分 事 業	市 受 託 事 業	居 宅 介 護 等 事 業	そ の 他
収 入	会 費	8,381				
	市 補 助 金	46,706		2,610		
	共 同 募 金			8,199		
	介 護 保 険					116,608
	障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等					21,576
	受 託 金		714		180,024	118

	そ の 他	2,789	419	761	8,378	3,857	3,982
	小 計	57,876	1,133	11,570	188,402	142,159	4,357
支 出	人 件 費	47,817			82,601	116,415	3,492
	事 務 費	15,397	1	85	20,728	4,143	119
	事 業 費	1,801	763	9,670	70,210	6,099	694
	助 成 金			3,089	70		
	そ の 他	150	437		5,270		
	小 計	65,165	1,201	12,844	178,879	126,657	4,305
経常活動収支差額		△ 7,289	△ 68	△ 1,274	9,523	15,502	52
施設整備収支差額				△ 149	△ 340	△ 534	△ 149
財務活動収支差額		2,531	130		△ 230	△ 280	83
当期資金収支差額		△ 4,758	62	△ 1,423	8,953	14,688	△ 14

(2) 監査委員の所感

南魚沼市社会福祉協議会の事業は、主に地域福祉に関する事業と介護保険事業の二つに分けられる。地域福祉に関する事業は、市からの補助金や共同募金の配分金等を財源に、きめ細かく福祉事業を展開している。介護保険事業は、平成26年度から3ヶ年の財政健全化に取り組んだことで、収益面で成果がみられた。多様な供給主体が存在する今日、サービスの役割を明確にし、一層の安定した事業運営を望むものである。また、平成28年度から養護老人ホーム魚沼荘が指定管理に移行し事業が拡大し、順調に管理運営行っているとのことである。

少子高齢化の急速な進展や生活様式等の変化に伴い、地域住民のつながりは希薄化するなか、「共助」「協働」の重要性を地域住民と共有し、地域福祉力の推進に努力を願いたい。

○公益社団法人 南魚沼シルバー人材センター

1 補助金の交付状況（平成28年度）

(1) 南魚沼シルバー人材センター運営費補助金	10,332,000円
(2) ふれ愛支援センター指定管理委託料	6,296,753円

2 団体の概要

設 立 昭和62年4月2日

会 員 数 873人

役 員 理事14名 監事2名

事業実績

項 目	平成28年度	平成27年度	増 減
受 託 件 数 (件)	4,073	4,980	△907
就 業 延 人 員 (人)	80,750	83,268	△2,518
就 業 率 (%)	95.3	96.2	△0.9
契 約 金 額 (万円)	34,858	35,605	△747

3 監査の結果

(1) 平成28年度決算額

1) 正味財産増減計算書

(単位：千円)

科 目	平成28年度	平成27年度	増 減
1 経常収益			
市指定管理委託料	6,297	6,038	259
市補助金	10,332	10,155	177
連合交付金	12,178	12,050	128
配分金	233,791	295,133	△61,342
材料費	9,669	11,680	△2,011
事務費	16,876	21,195	△4,319
その他	18,469	10,931	7,538
小計	307,612	367,182	△59,570
2 経常費用			
事業費	302,367	363,693	△61,326
支払配分金	235,426	296,684	△61,258
材料費等	9,154	10,882	△1,728
人件費	25,680	27,274	△1,594
その他	32,107	28,853	3,254
管理費	4,894	1,658	3,236
人件費	922	989	△67
その他	3,972	669	3,303
小計	307,261	365,351	△58,090
当期経常増減額	351	1,830	△1,479
当期経常外増減額	0	0	0
当期増減額	351	1,831	△1,480

2) 南魚沼市ふれ愛支援センター

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	増 減	
収入	利用料	3,004	3,266	△262
	委託料	6,297	6,038	258
	その他	1,137	1,144	△6
	計	10,438	10,448	△10
支出	人件費	1,634	1,551	83
	光熱水費	4,481	4,307	174
	委託料	2,571	2,857	△286
	その他	1,105	1,216	△111
	計	9,791	9,931	△140
収支差額	647	517	130	

(2) 監査委員の所感

平成28年度は、広域センターとしてスタートして30年目という節目の年であった。安全・適正就業の徹底、会員の確保及び就業機会の拡大を目標に掲げ事業に取り組んでいる。

一方で、定年の延長等による新規加入会員の減少、現会員の高齢化、それに伴う技能分野就業会員の後継者不足、需要ニーズの多様化、女性会員の確保など多くの課題への対策が求められている。また、会員のニーズも多様化し、本来の目的である「社会参加」や「生きがい」とともに「経済的理由」による入会も増えている。高齢者がいつまでも「いきいき」と活動するためには、社会と関わり続けることが重要である。就労という面から、高齢者と地域を結びつける当該団体の役割は大きなものがある。今後も、高齢者の就業機会の確保に取り組んでいくことを望むものである。

ふれ愛支援センターは、立地条件もよく、手軽な施設として多くの方が利用している。平成28年度の利用者は、3万816人（前年度比1,446人増）であり毎年度ほぼ安定した利用者数である。防犯及び防災対策においてマニュアルの整備がされており、施設の維持管理も含め安全面に配慮し適正な管理がされていた。今後も、効率的な施設管理と有効利用に努めていただきたい。